



# 産業支え続けて50年 未来へつなぐ

# 広報 がくはい

第 56 号  
編 集 ・ 発 行  
岳南排水路管理組合  
富士市今泉654番地の1  
☎ (0545) 51-2623  
FAX (0545) 51-2676  
e-mail: ex-gakuhai@  
div.city.fuji.shizuoka.jp

## 岳南排水路管理組合 設立50周年記念式典

管理者式辞  
小長井義正管理者



式典風景



出席者の皆様



富士宮市長挨拶  
須藤秀忠市長



組合議会議長挨拶  
松本貞彦議長



来賓の皆様



## 感謝状贈呈者

(写真左から)

管理組合元管理者

鈴木 尚 様

運営委員会委員長

丸富製紙株式会社代表取締役社長

佐野 武男 様

運営委員会副委員長

太洋紙業株式会社代表取締役社長

渡辺 和裕 様

運営委員会副委員長

日本製紙株式会社富士工場吉永

執行役員工場長

中村 真一郎 様

協力会連合会会長

日本製紙株式会社富士工場吉永

執行役員工場長

中村 真一郎 様

感謝状贈呈者の皆様



岳南排水路管理組合は、平成30年9月30日をもって設立50周年を迎えました。

設立50周年を記念し、平成30年10月26日(金)富士市文化会館 ロゼンアター小ホールにて「岳南排水路管理組合設立50周年記念式典」を開催しました。

当日は来賓並びに招待者の皆様のご出席のもと、小長井義正管理者の式辞、須藤秀忠富士宮市長及び松本貞彦組合議会議長の挨拶の後、5人の方々に感謝状を贈呈しました。

また、来賓を代表して川勝平太静岡県知事(植田基靖静岡岡県交通基盤部理事代読)及び望月昇富士市議会議長が

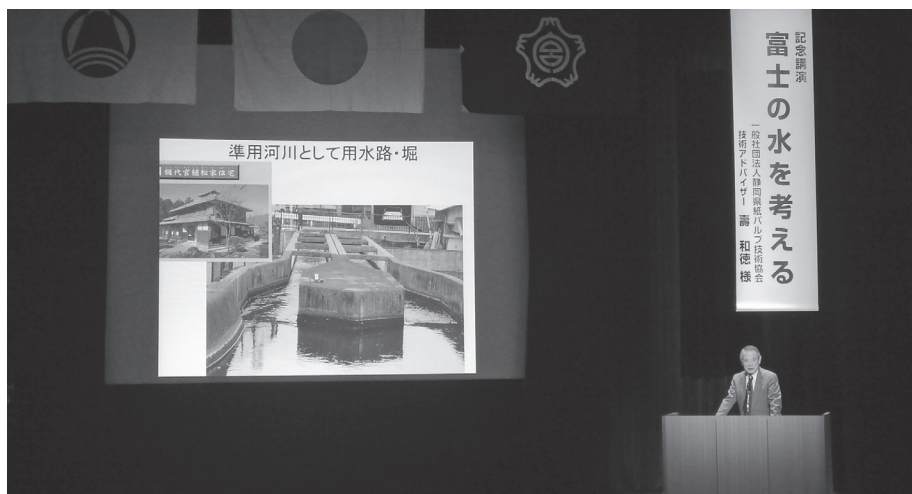
らの祝辞をいただき、来賓の方々の紹介、祝電の披露の後、記念講演として一般社団法人静岡県紙パルプ技術協会技術アドバイザー 壽和徳氏から「富士の水を考える」と題して講演いただきました。(2面)

会場入り口では新しく製作されたデザイン鉄蓋も展示されました。(2面)

記念講演として、一般社団法人静岡県紙パルプ技術協会技術アドバイザー 壽 和徳氏に「富士の水を考える」と題してご講演いただきました。

富士市は大淵地区のように水がなくて苦労するところと浮島地区のように有り余る水で苦労するところが共存している環境であること。また市内に水神の社や石造物が100箇所あることから分かるように、昔から水を敬ってきたこと。そして、ブナ林創造事業を始めとした水源涵養の取り組みなど、壽氏は富士の水について様々な資料を用いて紹介されました。

最後に壽氏は、21世紀は水を奪い合う時代になるとの考えを示され、「水と安全はタダではない。いつまでもあると思うな」と警鐘を鳴らされました。



熱弁を振るう壽氏



熱心に聴く出席者

## 岳南排水路管理組合 デザイン鉄蓋



## 設立50周年ロゴマーク



岳南排水路管理組合設立

リボンは使用者の皆様との結びつきを大切にしていくという思いを。イメージキャラクターのGちゃんが0の中から顔を出している姿は、新しい半世紀への一歩と排水路を通して感謝の気持ちを届けたいという思いを表現しています。

## 設立50周年標語

### 産業支え続けて50年 未来へつなぐ

岳南地域の産業の基盤施設である岳南排水路を、将来にわたって適切に維持管理していく意思を表現しています。

## 許可排水量の増量と新規使用工場の受付をしています

岳南排水路の計画排水量（受け入れ可能な排水量）は、全路線合計で1日当たり約180万立方メートルです。

また、許可排水量（各使用工場に許可している排水可能量）の合計、留保排水量（受け入れ可能な排水量の空き分）の合計は下表のとおりです。

平成30年12月1日現在

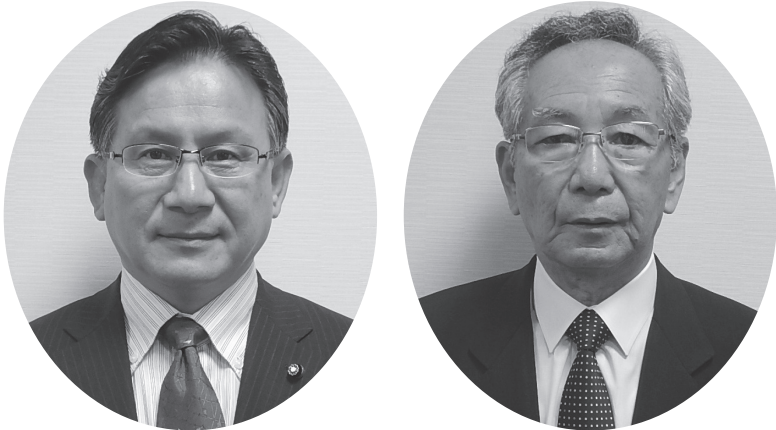
計画排水量(A)	1,805,068立方メートル／日
許可排水量(B)	1,122,835立方メートル／日
留保排水量(A)－(B)	682,233立方メートル／日

許可排水量の増量、または新規で岳南排水路の使用を検討している方は、岳南排水路管理組合総務課業務係へご相談ください。

(総務課業務係直通 0545-51-2667)

ex-gakuhai@div.city.fuji.shizuoka.jp





副議長 杉山 諭氏

議長 松本 貞彦氏

議長に まつもと さだひこ  
松本 貞彦氏 (富士市選出)

副議長に すぎやま さとし  
杉山 諭氏 (富士市選出)

岳南排水路管理組合

議会定例会開催

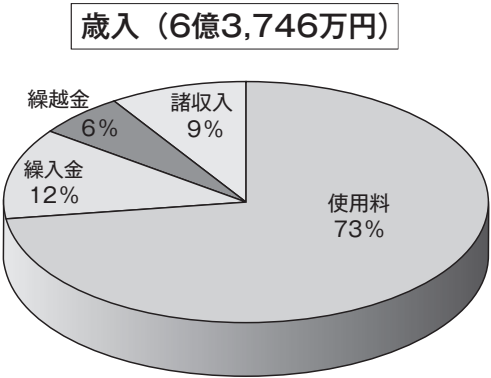
－平成30年10月17日－

平成30年10月17日（水）午前10時から管理組合庁舎 2 階会議室において、岳南排水路管理組合議会定例会を開催しました。

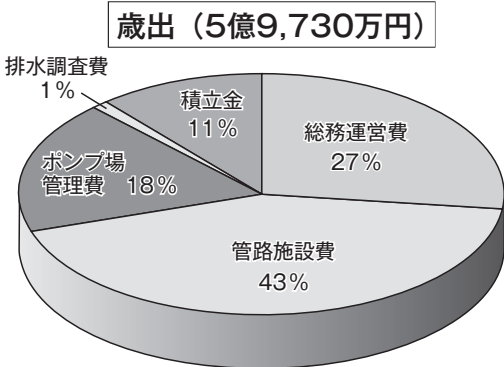
組合議員の任期が9月30日で満了したことに伴い、構成市である富士、富士宮两市議会において、改めて市議会議員のうちから組合議員が選出されました。今回、新議員による議会定例会において議長、副議長選挙が行われ、議長に松本貞彦氏、副議長に杉山諭氏が当選されました。

定例会には、平成29年度決算認定など4議案が上程され、認定・議決及び同意されました。また、専決処分2件について報告しました。

平成29年度 決算状況



歳入	
使用料（岳南排水路使用料など）	4億6,358万円
繰入金（基金からの取りくずし金）	7,497万円
繰越金（前年度からの繰越金）	4,231万円
諸収入（基金運用利子など）	5,660万円
計	6億3,746万円



歳出	
総務運営費（事務費や庁舎管理などに）	1億6,076万円
管路施設費（管路施設の整備に）	2億6,113万円
ポンプ場管理費（ポンプ場の運転や整備に）	1億761万円
排水調査費（硫化水素などの調査に）	156万円
積立金（災害復旧や退職手当てに備えた積立金に）	6,624万円
計	5億9,730万円

平成29年度会計決算

歳入決算額は6億3,746万円、前年度決算額と比較して1,774万円（2.9%）の増加となりました。これは、主に前年度繰越金が増加したことによるものです。

歳入の73%を占める使用料収入は、基本料金と従量料金により構成されています。

基本料金の算定基礎となる許可排水量は、4工場の増量があったものの、4工場の減量により、前年度と比較して1万1,994m<sup>3</sup>/日（1.1%）減少しました。

少し、111万8,835m<sup>3</sup>/日となりました。

従量料金の算定基礎となる実績排水量は、前年度と比較して412万m<sup>3</sup>/年（1.7%）増加し、約2億4,120万m<sup>3</sup>/年となりました。

これにより、基本料金と従量料金を合わせた使用料収入は、前年度と比較して0.8%増加しています。

歳出決算額は5億9,730万円、前年度決算額と比較して1,989万円（3.4%）の増加となりました。これは主に、総務運営費が増加したことによ

岳南排水路管理組合議会議員名簿

(任期 平成32年9月30日まで)

職	氏 名	備 考
議 長	まつもと さだひこ 松 本 貞 彦	富 士 市 選 出
副議長	すぎやま さとし 杉 山 諭	富 士 市 選 出
議 員	こやま ただゆき 小 山 達 之	富 士 市 選 出
議 員	まえじま ていいち 前 島 貞 一	富 士 市 選 出
議 員	すねどう ひでただ 須 藤 秀 忠	富 士 宮 市 長
議 員	こまつ かいぞう 小 松 快 造	富 士 宮 市 選 出
議 員	さの ちあき 佐 野 昭	富 士 市 選 出
議 員	やました いづみ 山下 いづみ	富 士 市 選 出
議 員	はぎの めもとゆき 萩 野 基 行	富 士 市 選 出
議 員	なかむら けんいち 中 村 憲 一	富 士 宮 市 選 出

るものです。

実施した事業は、管路施設費として、管渠更生工事7件、人孔整備工事7件のほか、管内点検作業委託4件、設計業務委託2件など2億6,113万円。

ポンプ場管理費として、今泉ポンプ場2号主ポンプ分解点検作業委託、今泉ポンプ場運転管理業務委託など1億761万円。

その他、排水調査費として、水質調査や硫化水素調査に係る経費として156万円を執行しました。

専決処分の報告について

例の一部改正により、引用していた規定が削除されたことに伴う所要の改正を行いました。

損害賠償の額の決定及び和解の専決処分2件について報告しました。

平成30年度予算計算

平成30年度会計補正予算は、歳入歳出予算に3,015万9千円を追加し、6億6,015万9千円となりました。

これは、平成29年度の決算確定に伴い、前年度繰越金を追加したことによります。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正

富士市職員の給与に関する条



議場風景

# 岳南排水路運営委員会開催

平成31年度 夏季工場排水流入禁止期間が決定

7月29日(月) 午前5時から  
8月2日(金) 午後5時まで

平成30年11月15日(木) 午後1時15分から岳南排水路運営委員会を開催しました。

委員会に先立ち、委員の任期が満了になったことに伴い、新任委員である田子浦パルプ(株) 代表取締役 井出直樹氏、日本製紙パピリア(株)原田工場 工場長 加藤秀高氏の委員2名を含めた14名の方々に、管理者である富士市長から委嘱状を交付し、委員をお願いしました。

また、委員長に丸富製紙(株) 代表取締役社長 佐野武男氏、副委員長に太洋紙業(株) 代表取締役社長 渡辺和裕氏、日本製紙(株)富士工場吉永 工場長 中村真一郎氏が就任されました。

委員会で審議・報告された事項は、次のとおりです。

審議事項  
○平成31年度夏季工場排水流入禁止期間について

- 報告事項  
○管理組合議会新議員の報告について  
○平成29年度事業報告について  
○平成30年度夏季管内点検結果について

## 平成31年度夏季工場排水流入禁止期間

平成31年度の工場排水流入禁止期間は  
平成31年7月29日(月) 午前5時から  
平成31年8月2日(金) 午後5時まで

また、路線別の流入禁止日程は、工事、点検及び各種調査に必要な日数となります。

以下、報告内容は次のとおりです。

なお、路線別の流入禁止日程は、工事、点検及び各種調査に必要な日数となります。

以下、報告内容は次のとおりです。

## 管理組合議会新議員及び平成29年度事業報告

(三面の議会報告をご参照ください。)

## 平成30年度夏季管内点検結果

点検期間中に実施した作業は委託9件、工事22件、その他2件の計33件でした。

管内点検調査は、異状箇所早期発見、早期対処を目的として、4工区に分けて行いました。点検延長は約16kmで、総延長約38kmのうち、約40%の延長を点検しました。原則として管径800mm以上は作業員による目視調査、管径800mm未満の狭小な管路はTVカメラによる調査を実施しました。

## 新任委員紹介



田子浦パルプ(株) 井出 直樹 代表取締役



日本製紙パピリア(株)原田工場 加藤 秀高 工場長

## 岳南排水路運営委員会委員名簿

任期 平成32年11月14日まで

職	所 属	役 職	氏 名	委員構成
委 員 長	丸富製紙(株)	代表取締役社長	佐野 武男	使用者
副委員長	太洋紙業(株)	代表取締役社長	渡辺 和裕	使用者
副委員長	日本製紙(株)富士工場吉永	工場長	中村 真一郎	使用者
委 員	丸井製紙(株)	代表取締役社長	井出 浩之	使用者
委 員	田子浦パルプ(株)	代表取締役	井出 直樹	使用者
委 員	KJ特殊紙(株)	工場長	海野 朋行	使用者
委 員	日本製紙パピリア(株)原田工場	工場長	加藤 秀高	使用者
委 員	興亜工業(株)	代表取締役社長	甘 艸 保之	使用者
委 員	王子マテリア(株)富士工場第一工場	工場長	原 川 重 俊	使用者
委 員	富士商工会議所	専務理事	ふる古 郡 英 治	知識経験者
委 員	富士宮商工会議所	専務理事	すず 鈴 木 清 秀	知識経験者
委 員	富士市上下水道部	部 長	やま 山 田 教 文	富士市
委 員	富士市産業経済部	部 長	なる 成 宮 和 具	富士市
委 員	富士宮市水道部	部 長	これ 惟 村 克 巳	富士宮市

## 運営委員会風景



## 使用者の動き

代 表 者	工 場 名	新しい代表者
	岳南第一製紙協同組合	古谷 明寛 氏
	日本製紙クレシア(株) 興陽工場	成田 弘文 氏
	大興製紙(株)	佐野 武彦 氏

名 称	変更前の工場名	新しい工場名
	大宮製紙(株)	エリエールペーパー(株) 富士宮工場
	大宮製紙(株) 富士工場鷹岡事業所	エリエールペーパー(株) 富士工場鷹岡事業所
	大宮製紙(株) 富士工場久沢事業所	エリエールペーパー(株) 富士工場久沢事業所
	大宮製紙(株) 富士工場伝法事業所	エリエールペーパー(株) 富士工場伝法事業所
	大宮製紙(株) 原田工場	エリエールペーパー(株) 原田工場

平成30年7月1日から平成30年11月30日までの使用者の変更です。

例年ご協力をいただいている夏の点検・集中工事は、7月23日（月）から7月27日（金）の5日間で行われ、期間中に実施した工事・委託は、全て予定どおり完了しました。

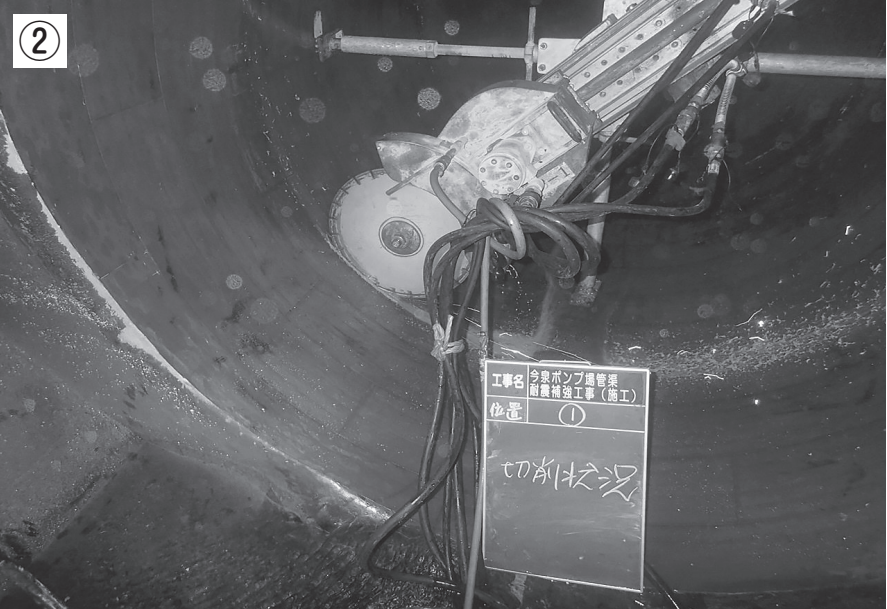
工事は、管渠施設の老朽化対策と耐震化を目的とした管渠更生工事9件、延長約415mなどを施工し、委託は、TVカメラや目視による管内点検作業委託4件などを実施しました。（関連記事（4面）運営委員会報告）

夏の点検・集中工事が終了しました

〈平成30年7月23日 から 7月27日〉

今泉ポンプ場管渠耐震補強工事

今泉ポンプ場内のマンホールと管渠の接続部の耐震化のため補強工事を行いました。



誘導目地の切り込みを入れているところ



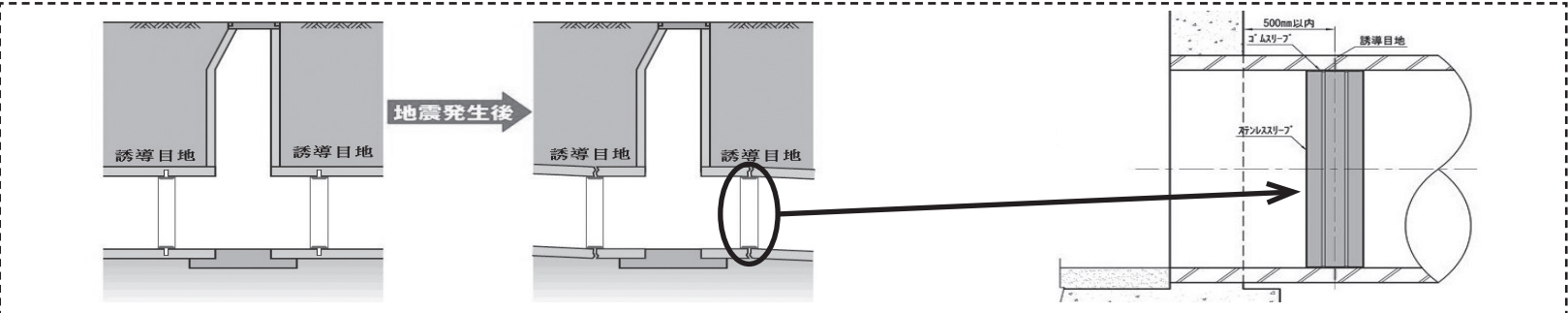
施工前の管



施工後の管



ステンレススリーブを設置しているところ



この工事は、地震によって壊れやすいマンホールと管渠の接続部に、特殊な耐震部材を施すことにより可とう性を持たせ、地震時の土砂等の流入を伴う大きな破壊を防ぐものです。

岳南排水路使用者の皆様へ

夏の点検・集中工事に際しては、各工場にて事前に対策を講じていただいたことにより、雨水などが排水路に流入すること無く、予定していた委託・工事は全て無事に終了することができました。ご協力ありがとうございました。

なお、管内点検において、硫化水素によるコンクリート構造物や鉄蓋等の腐食が確認されています。このことから、今後も岳南排水路施設の安全性確保のため、適正な排水管理をお願い致します。

今回の工事で地震時にこのような被害を防ぐことができます。

\*\*\*\*\* 人事行政の運営状況公表\*\*\*\*\*

職員の給与などを公表します



岳南排水路管理組合職員の給与や人事に関することについて公表します。

給与などの状況

人件費 (千円未満切捨て) (平成29年度会計決算)

歳出総額 (A)	5億9,730万円
人 件 費 (B)	1億2,746万6,000円
人件費の比率 (B/A)	21.3%
平成28年度の人件費の比率	17.0%

※人件費には、管理者(富士市長)や管理組合議員などに支給される手当・報酬などが含まれています。

職員給与費 (千円未満切捨て) (平成29年度会計決算)

職員数 (A)		12人
給与費	給 料	4,315万2,000円
	職員手当	792万8,000円
	期末勤勉手当	1,743万8,000円
	合計 (B)	6,851万8,000円
1人当りの給与費 (B/A)		570万円

※職員数は派遣職員を除いています。  
※職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

職員の初任給

(平成30年4月1日現在)

区 分	岳南排水路管理組合	富士市 (管理市)	国
一 般 行政職	大学卒 18万5,800円	18万5,800円	17万9,200円

退職手当

(平成30年4月1日現在)

区分	岳南排水路管理組合		富士市 (管理市)		国	
	自己都合退 職	定年前早期・定年退職	自己都合退 職	定年前早期・定年退職	自己都合退 職	定年前早期・定年退職
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	20.445月分	25.55625月分	19.6695月分	24.586875月分
25年	29.145月分	34.5825月分	29.145月分	34.5825月分	28.0395月分	33.27075月分
35年	41.325月分	49.59月分	41.325月分	49.59月分	39.7575月分	47.709月分
最高限度	49.59月分	49.59月分	49.59月分	49.59月分	47.709月分	47.709月分

級別職員数などの状況

(平成30年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	合計
標準的な職務	主事補 技師補	主事 技師	上席主事 上席技師	主査	係長	課長 参事補	局長 参事	
職員数	1人	2人	3人	2人	2人	1人	2人	
(男)	(1人)	(2人)	(3人)	(2人)	(2人)	(1人)	(2人)	
(女)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	(0人)	
構成比	7.7%	15.4%	23.0%	15.4%	15.4%	7.7%	15.4%	100%

※派遣職員2名を含みます。

福利厚生 の 状況

定期健康診断の状況

(平成29年度)

対象者	14人
受診者	14人
受診率	100%

公務災害などの認定状況

(平成29年度)

公務災害	2件
通勤災害	0件
計	2件

そのほかの主な福利厚生事業

■ライフプラン事業

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、58歳を対象とした「退職準備型」のセミナーに参加しています。

■被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し作業服などの被服貸与を行いました。

■職員互助会への加入

職員は福利厚生のため富士市職員互助会に加入しています。

公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

■職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること

■職員に対する不利益な処分についての不服申し立てに対する議決や決定をすること

■職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況

(平成29年度)

業務の種類	合計
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する審査請求の状況	0件

(問合せ)

総務課庶務係

(TEL) 0545-51-2623 (FAX) 0545-51-2676

Email:ex-gakuhai@div.city.fuji.shizuoka.jp

平均給料月額(平均年齢)

(平成30年4月1日現在)

一般行政職	28万9,909円 (36.8歳)
-------	-------------------

※一般行政職は、一般行政事務に従事する事務・技術職員を言います。カッコ内は平均年齢です。

特別職の手当・報酬

(平成30年4月1日現在)

区 分		年 額	期末手当
手 当	管理者 (富士市長)	9万5,000円	なし
	副管理者 (富士市副市長)	8万5,000円	
区 分		議会1日当り	期末手当
報 酬	議 長	1万2,000円	なし
	副議長	1万1,000円	
	議 員	1万円	

定員の状況

(単位：人 各年4月1日現在)

区 分		一般行政職		
		総務課	施設課	計
職員数	平成29年	7	7	14
	平成30年	7	6	13
	差 引	0	△1	△1

※職員数は管理者(富士市長)や副管理者(富士市副市長)などの特別職以外の職員数です。派遣職員を含み、臨時職員を除いています。

研修の状況

(平成29年度)

富士市 (管理市) に依頼した研修		
区 分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	昇任者など16人	政策形成研修、マネジメントに関する研修など
専門・特別研修	受講希望者など32人	法律講座、接遇研修など

岳南排水路管理組合で実施した研修		
区 分	対象職員・人数	主な内容
派遣研修	専門知識・技術の取得を要する職員20人	日本下水道協会などの外部研修機関へ派遣

対象職員人数は、研修参加延べ人数です。